

主催：一般社団法人日本旅行業協会

JATA経営フォーラム2024

# 「SDGsのさらなる取組みの推進に向けて」

2024年2月

一般社団法人日本サステナブルツーリズムイニシアティブ

JSTI

常務理事・事務局長 熊田 順一






# 本日、お話しすること


1. SDGsとサステナビリティ

2. 観光とSDGs

3. 事例提案

4. はじめの一步





# 1. SDGsとサステナビリティ

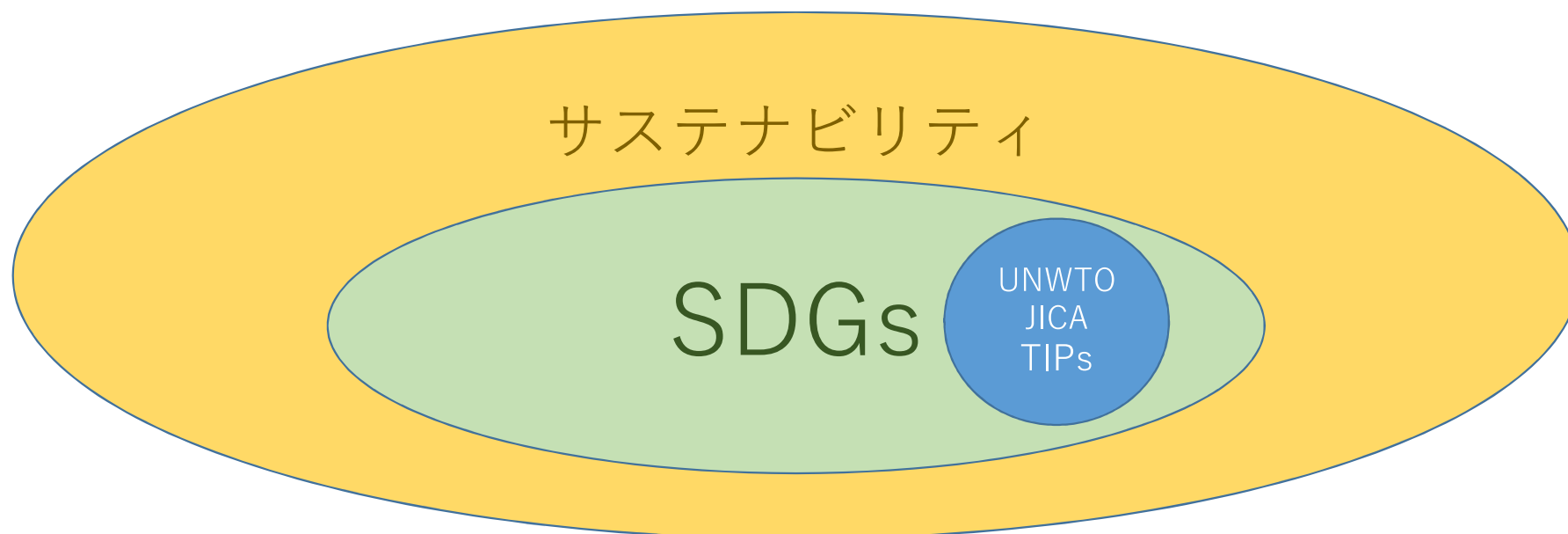
サステナビリティはSDGsを包含する。



# SDGsはサステナビリティに包含される

- ・ SDGsに記載がないサステナビリティ活動は沢山あります。
- ・ 書いてないからといってサステナブルでないということではありません。

サステナビリティ  $\supset$  SDGs



# 事業が活動する場所で問題は違う

- ・事業所拠点や観光地におけるサステナビリティ推進は地域環境に依へ存します。
- ・他地域と自社の地域の違いや類似点を参考に取り組みを決めましょう。

事業拠点と観光拠点の社会問題や取り組み課題は？

## 地球（気候変動・）

地域（例：アジア・太平洋地域）  
共有する気候・地形・文化・社会課題の特徴

国レベル（例：事業所は日本。販売商品は欧州）  
政治・経済・教育・インフラ水準と社会課題の特色

中山間地域

都市地域

海岸地域

島しょ地域

地方部




都市部

# 現在だけでなく未来を想像する

- ・ 2030年を視点に、自社・自地域・観光地の課題を考えてみましょう。
- ・ 特に2030年以降の事業を担う次世代の視点での考えることが重要です。

	現在の問題/2024年	このまま/2030年	アクション/ 2030年
自社	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 市場（国内外との競争）</li><li>・ 投資と支出</li><li>・ 働き手</li><li>・ 資産状況</li><li>・ テクノロジー</li></ul>		
事業所地域	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 市場</li><li>・ 投資や起業支援</li><li>・ 人口や働き手</li><li>・ 地域社会環境貢献</li><li>・ 災害復興</li></ul>		
観光地域	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 経済貢献/観光開発</li><li>・ 人口動向や働き手</li><li>・ 住民生活環境</li><li>・ 観光資源</li><li>・ 災害復興</li></ul>		



## 2. 観光とSDGs

観光を通じてSDGs達成へ貢献するポイント



# 観光を通じたSDGs 達成に向けて

UNWTOとJICA共同発刊

25のサステナビリティテーマを提示

17つの社会関連テーマ

6つの自然・環境関連テーマ

8つの経済・投資・開発関連テーマ

※社会と経済テーマに重複あり

※社会、自然環境、経済の分類は筆者実施

出典：Achieving the Sustainable Development Goals through Tourism –  
Toolkit of indicators for Projects (TIPs): Chapter 3.3 : Page 28 - 35  
<https://www.e-unwto.org/doi/epdf/10.18111/9789284424344>

## ACHIEVING THE SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS THROUGH TOURISM

Toolkit of Indicators for Projects (TIPs)

まずは**左記のポイント**  
「社会」「自然環境」「経済」  
を押さえて活動しましょう！





# 観光を通じたSDGs 達成に向けて

UNWTOとJICA共同発刊

25のサステナビリティテーマを提示

17つの社会関連テーマ

6つの自然・環境関連テーマ

8つの経済・投資・開発関連テーマ

\*社会と経済に重複があるテーマ

※社会、自然環境、経済の分類は筆者実施

## 社会

- |                   |                       |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 事業開発*          | 10. ICT               |
| 2. 危機管理           | 11. インフラ整備*           |
| 3. 開発途上国支援        | 12. 法的枠組みづくり          |
| 4. 教育と研修          | 13. <u>地域コミュニティ</u>   |
| 5. <u>雇用*</u>     | 14. <u>地域経済貢献・開発*</u> |
| 6. 融資*            | 15. <u>パートナーシップ*</u>  |
| 7. <u>食の安全と保障</u> | 16. 暴力とハラスメント         |
| 8. <u>健康</u>      | 17. <u>女性エンパワメント</u>  |
| 9. <u>社会包摂性</u>   |                       |

出典：Achieving the Sustainable Development Goals through Tourism –  
Toolkit of indicators for Projects (TIPs): Chapter 3.3 : Page 28 - 35  
<https://www.e-unwto.org/doi/epdf/10.18111/9789284424344>

# 観光を通じたSDGs 達成に向けて

UNWTOとJICA共同発刊

25のサステナビリティテーマを提示

17つの社会関連テーマ

6つの自然・環境関連テーマ

8つの経済・投資・開発関連テーマ

※社会、自然環境、経済の分類は筆者実施

## 自然・環境

1. 気候変動
2. エコシステム
3. 自然資源（水・エネルギー等）の管理
4. 持続可能な消費と生産
5. 廃棄物
6. 野生動植物

出典：Achieving the Sustainable Development Goals through Tourism –  
Toolkit of indicators for Projects (TIPs): Chapter 3.3 : Page 28 - 35  
<https://www.e-unwto.org/doi/epdf/10.18111/9789284424344>

# 観光を通じたSDGs 達成に向けて

UNWTOとJICA共同発刊

25のサステナビリティテーマを提示

17つの社会関連テーマ

6つの自然・環境関連テーマ

8つの経済・投資・開発関連テーマ


\*社会と経済に重複があるテーマ

※社会、自然環境、経済の分類は筆者実施

## 経済

1. 事業開発\*
2. 雇用\*
3. 融資\*
4. インフラ整備\*
5. 投資
6. 地域経済貢献・開発\*
7. パートナーシップ\*
8. 観光バリューチェーン（調達）

出典：Achieving the Sustainable Development Goals through Tourism –  
Toolkit of indicators for Projects (TIPs): Chapter 3.3 : Page 28 - 35  
<https://www.e-unwto.org/doi/epdf/10.18111/9789284424344>



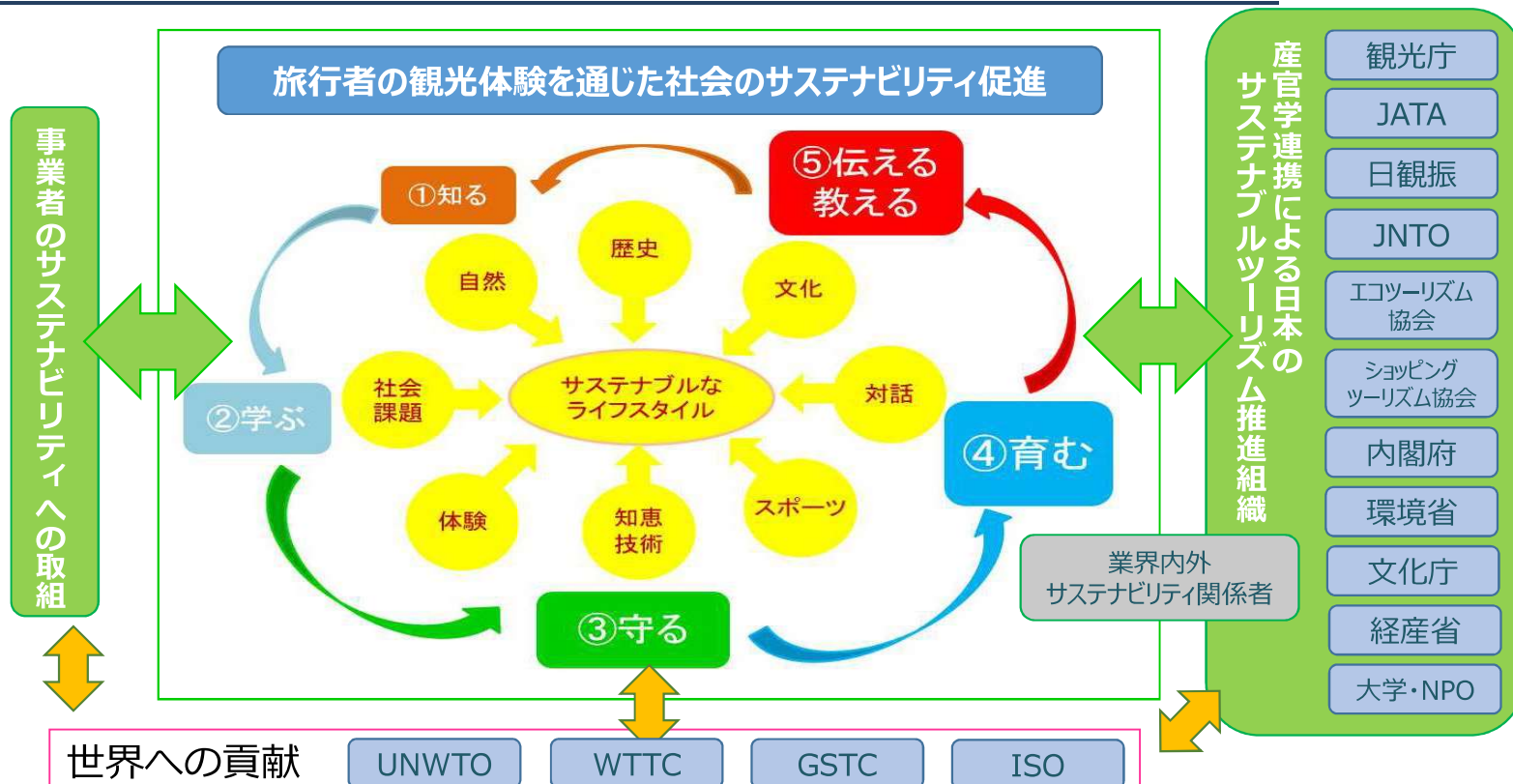
# 3. 貢献の事例提案

SDGs達成貢献を価値とする観光体験例



# サステナブルツーリズムのサイクル

サステナブルなテーマ（黄色）と関係するサステナブルな体験（①-⑤）を通じて、サステナブルなライフスタイルを理解する機会をツーリズムが提供する。



# 社会と自然課題を解決する

## 社会課題への貢献


- 地域の雇用を創出する
- 地域産品を購入する
- 地産地消の推薦
- 地域と地域をつなぐ
- 文化財・工芸品保全支援
- 地域の人手不足を補う
- 復興への支援

## 自然環境課題への貢献

- 動植物の保護や回復活動
- 天然資源の利用に配慮する
- 使い捨てプラスチック禁止

賛同を呼びかける  
店頭・ツアー中


「旅行者」へ  
「事業パートナー」へ



# 4. はじめの一步

現在の事業活動を社会や自然環境の視点から再評価してみる





# 身近なことから！できることから！

以下のようなアクションを取って、  
取り組み可能な活動を見つけてみませんか？

現在事業の  
棚卸し

経費節約策  
話し合い


働き続ける  
職場環境

事業所や  
観光地域の  
問題の把握

SDGs貢献  
プログラムの  
策定

周困へ参画  
呼びかけ





身近なことから！ できることから！  
持続可能な観光を一緒に推進していきましょう  
ありがとうございました

---

一般社団法人 日本サステナブルツーリズムイニシアティブ  
常務理事・事務局長  
熊田 順一 Jack KUMADA  
[kumada@tourism.jp](mailto:kumada@tourism.jp)  
Find me on Facebook!





# 5. まとめ

みなさんの取り組みから



# 各社のみなさんの素晴らしい取り組み

日本旅行業協会 第1回「JATA SDGsアワード」経済・産業部門 奨励賞 受賞

七ヶ浜町の観光資源を生かした 渚エコツーリズム事業

SHICHIGAHAMA BEACH CAMP 七ヶ浜 渚のビーチキャンプ ツーリズム2023 渚を楽しむイベント

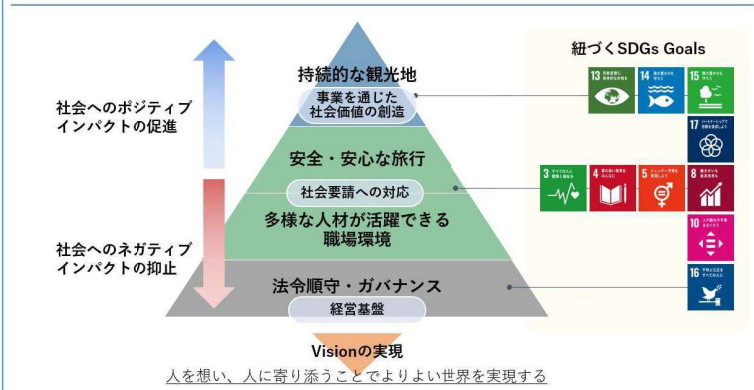
開催日 2023年 1泊2日 9月2日(金)~3日(土)

場所 受賞のポイントとなったSDGsグローバル指標

- ・達成目標1-5「災害による貧困からの回復」被災した住む、泊まることができなくなった地域での宿泊を可能にし、賑わいを戻す取り組み、ライフセーバーによる24時間監視の中、安心安全を提供できる取り組み。
- ・達成目標8-9「持続可能な観光と地域製品の販売促進」お客様へ提供するBBQセットに地域レストランや精肉店、地元漁協と連携した地産地消の取り組み。
- ・達成目標11-a「都市部と地方部の交流促進」七ヶ浜町長以外、県外からの参加者が七ヶ浜を知るキッカケになり、定住移住へのアプローチにもなる。
- ・達成目標14-7「海岸地域の持続可能な観光促進」防災セミナーとツーリズムの融合により、海岸地域のより持続可能な観光へとつながる取り組み。
- ・達成目標14-a「中小漁業従事者の市場へのアクセスの提供に貢献」宮城県漁協七ヶ浜支所との連携により、市場へのアクセスに貢献した取り組み。

キャンプスペース

## ペルトラのサステナビリティ 全体概要



## THE PROBLEM



15.7%   
日本の相対的貧困率 (2018)

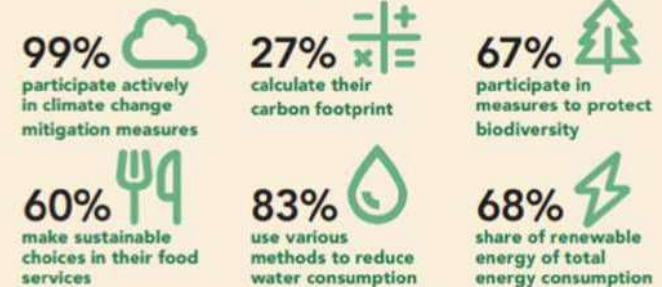
## TACKLING THE PROBLEM

私たちは皆さんと共に、誰もが食にアクセスできる  
フードセーフティネットを創ります。

Working with others to create a food safety-net  
so everyone can eat.



## Environmental actions of the companies in the STF programme



# UNWTOで紹介されている世界の取り組み

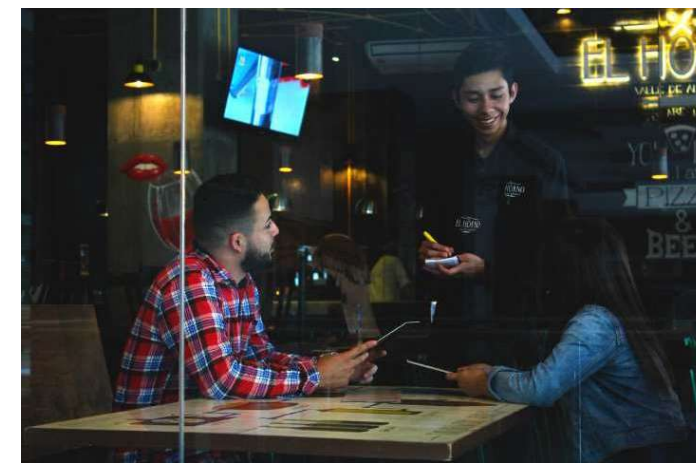


Local women demonstrating to tourist on how the local banana beer is made

ルワンダ バナナビールづくり体験



インドネシア エコツーリズム推進



ホンジュラス 若者働く機会創出




Source

Rwanda: <https://tourism4sdgs.org/stories/contribution-to-the-long-term-well-being-of-the-local-community/>

Indonesia: [Our goal is to make Flores a leading eco-tourism destination in Southeast Asia – Tourism for SDGs \(tourism4sdgs.org\)](https://tourism4sdgs.org/stories/our-goal-is-to-make-flores-a-leading-eco-tourism-destination-in-southeast-asia)

Honduras: [Being young is not easy in Honduras: A story of the ProJoven project in Honduras – Tourism for SDGs \(tourism4sdgs.org\)](https://tourism4sdgs.org/stories/being-young-is-not-easy-in-honduras)



観光を通じたより良い社会づくりを目指して  
身近なことから！ できることから！

持続可能な観光を一緒に推進していきましょう

ありがとうございました

---

一般社団法人 日本サステナブルツーリズムイニシアティブ  
常務理事・事務局長

熊田 順一 Jack KUMADA

[kumada@tourism.jp](mailto:kumada@tourism.jp)

Find me on Facebook!



# 株式会社ツアー・ウェーブ 会社案内

TOUR WAVE CO.,LTD  
CORPORATE PROFILE

## 海外・国内旅行事業部



**地域に根ざすホールセラーとして  
小回りのきく質の高いサービスをご提供。**

地域のニーズに応じ、各地域の主要空港から行く海外・国内旅行をプロデュース。地域に根ざすホールセラーとして、小回りのきく質の高いサービスをご提供するとともに、ハードソフト両面から皆さまの日常業務をサポート。"地域に密着した身近なビジネスパートナー"として、皆さまの多彩なニーズに的確にお応えしてまいります。

**全国各地域の主要空港発定期便の販売**

全国各地域の主要空港発の定期便に際して座席確保をお手伝いいたします。座席の大量購入によりコストダウンを図り、皆さまの業務効率をサポートします。

**全国各空港からのチャーター便の誘致と販売**

海外・国内チャーター便を一括して受入れ、旅行代理店への販売と、情報提供、必要な座席を確保し、コストセールを実施いたします。商品選択に必要な各種情報をお伝えいたします。

**海外・国内旅行パッケージ商品の企画・実施**

**World Pack**

全国各地域の空港から発着できるオリジナルの観光や旅行商品「世界探検」系列の「Pack」(国内・海外)パックなどを企画し、その販売促進をサポートするためのパッケージ。航空会社、旅行代理店の協力を得て、期間限定の企画を実施いたします。

**Web オンラインでの旅行商品の販売**

マイナビや楽天市場などで観光企業の商品をオンラインで取り扱っているオンラインショップから、旅行商品の販売促進を図ります。

**全国各地から全世界へのプランをユニット販売**

全国各地から全世界への「ツアーパッケージ」としての情報を提供し、ユニットの販売促進や予約も促進いたします。

**海外・国内個人旅行の取り扱い**

全国各地の空港から海外・国内個人旅行の航空券およびホテルの手配などの取り扱いも行っています。

地域に根ざした、新しいトラベルサービスの創造と、  
安心して豊かな生活を支えるイノベーション事業を展開。

**Specialty**  
専門特化  
専門化した充実のサービス提供

**Locality**  
地域密着性  
地域性に応じた柔軟な対応

**TOTAL SUPPORT**

**Creativity**  
創造力  
クリエイティブな次代を開くご提案



## TWCイノベーション事業部

**コロナ禍の状況を契機に、安心して日常生活や旅行ができる環境づくりを。**

当社はこれまで海外旅行を専門業務に努めてきましたが、2020年の新型コロナウイルスのまん延を契機に、コロナ禍の状況でも安心して日常生活や旅行ができる環境づくりを目指し、抗菌・抗ウイルスに特化した新たな事業をスタートさせました。施工技術、感染症対策商品の研究を積み重ね、より幅広いサービスをご提供させていただいております。

**光触媒コーティングの施工**

光触媒コーティング(抗菌・抗ウイルス効果) 本格的なコーティング施工と期間をおいた効果検証。消毒作業の手間やコストが削減できます。

**マイナスイオン&オゾン空気清浄機「ドクターエアバイタル」の販売**

約1000円を削減、販売数量10万台突破! 好評につき急増中です。超厚壁、高性能のドクターエアバイタル空気清浄機です。

**光触媒配合抗菌消臭スプレー「スマートナノ」の販売**

光触媒コーティングの効果を簡単に工業費2割削減いただける抗菌消臭スプレーです。その上、より一歩効果的かつコスト削減に効果的な効果を得られます。

**オリジナル商品・全産地直送品の通販**

オリジナルマスクやTシャツ、TPOカーなどの海外限定オリジナル商品や、旅行商品の先付けクーポン特化した特別な直送品を取り扱っているオンラインショップを開設し、販売しております。

**海外旅行で培ったノウハウを活用し 2way ツーリズム拡大を目指す。**

海外旅行のノウハウで培ったノウハウを活用し、2way ツーリズム(諸外国との双方向の交流)拡大に向け、コロナ終息後には、韓国、台湾、タイを中心にインバウンド事業を行います。

## インバウンド事業



**地域創生・着地型ツアー造成事業**

地域の新しい魅力を発信するツアーを造成。

地域創生の観点から、自然観光資源を生かしたビーチキャンプや星空鑑賞、ハワイ発祥のSUP(スタンドアップパドルボード)等のアクティビティを盛り込んだ着地型ツアーを造成し、地域の新しい魅力の発信・振興を支援します。



# 七ヶ浜 渚のビーチキャンプツーリズム 奨励賞受賞

七ヶ浜ツーリズム × TOUR WAVE CO.,LTD ツアー・ウェーブ

七ヶ浜 渚のBEACH キャンプ ツーリズム

一般社団法人 JATA 日本旅行業協会

第1回「JATA SDGsアワード」  
経済・産業部門

**奨励賞 受賞**

**被災地でのビーチキャンプとその地域の活性化**

この度、(株)ツアー・ウェーブが七ヶ浜ツーリズム様と共同で開催した  
**七ヶ浜 渚のビーチキャンプ ツーリズム**が  
「被災地でのビーチキャンプとその地域の活性化」の取り組みを評価され、  
一般社団法人日本旅行業協会の第1回「JATA SDGsアワード」で  
経済・産業部門 奨励賞を受賞いたしました。

今後もツアー・ウェーブは  
地域社会と共に  
SDGsへの取り組みに寄与してまいります。

TOUR WAVE CO.,LTD  
株式会社 ツアー・ウェーブ

# 七ヶ浜 渚のビーチキャンプツーリズム 取り組みの背景

## 七ヶ浜「渚のビーチキャンプツーリズム」2021年～2023年

- ・「自然保護活動」 : ビーチクリーン体験を通じた持込ゴミと海洋ゴミの循環の学習
- ・「防災知識の共有」 : 防災セミナーを通じた自身の身を守るための防災知識の学習
- ・「七ヶ浜町全体の観光振興」 : ビーチアクティビティを通じた地元観光資源の魅力の再発見
- ・「渚を利用した新しい試み」 : 普段は泊まることの出来ない菖蒲田海水浴場でのキャンプ体験
- ・「町内消費の増加」 : 地元産品を使用したBBQセットやライフセーバー等地元雇用の創出
- ・「継続性・公益性の追求」 : 公共駐車場や常設公衆トイレの利便性を認知



# 受賞のポイントとなったSDGsグローバル指標

## ・達成目標1-5「災害による貧困からの回復」

被災した住む、泊まることができなくなった地域での宿泊を可能にし、賑わいを戻す取り組み。ライフセーバーによる24時間監視の中、安心安全を提供できる取り組み。

## ・達成目標8-9「持続可能な観光と地域製品の販売促進」

お客様へ提供するBBQセットに地域レストランや精肉店、地元漁協と連携した地産地消の取り組み。

## ・達成目標11-a「都市部と地方部の交流促進」

七ヶ浜町民以外、県外からの参加者が七ヶ浜を知るキッカケになり、定住移住へのアプローチにもなる。

## ・達成目標14-7「海岸地域の持続可能な観光促進」

防災セミナーとツーリズムの融合により、海岸地域のより持続可能な観光へとつながる取り組み。

## ・達成目標14-a「中小漁業従事者の市場へのアクセスの提供に貢献」

宮城県漁協七ヶ浜支所との連携により、市場へのアクセスに貢献した取り組み。

## 取り組みの継続・着地型体験コンテンツ造成に向けて

東日本大震災から13年。

この日本という島国で、海とは少なからず携わっていかねばなりません。

まだ地震・津波が怖いと感じている方は、まだまだたくさんいらっしゃいます。

そして東日本大震災前後に生まれたお子さんは、「海に来たことがない」「海に入ったことがない」という子供達もたくさんいます。

この七ヶ浜ビーチキャンプや、SUP事業等の着地型コンテンツを通じ、より継続的な地域創生に取り組んでまいります。





使用済みICカードを利用したフードバンクへの寄付プロジェクト  
SUPPORTING A FOOD BANK THROUGH  
OUR CLIENT IC-CARD DONATION SCHEME



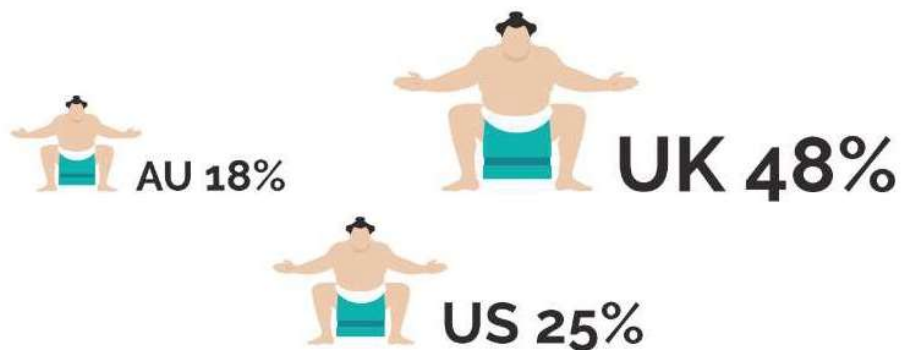
# ABOUT US



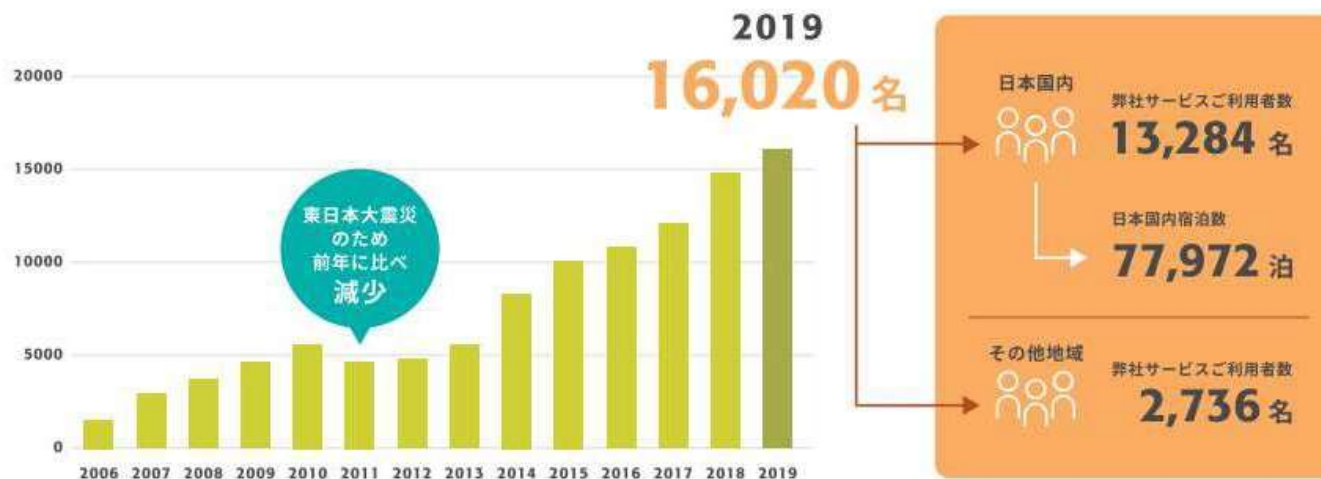
# ABOUT OUR CUSTOMERS



WHERE OUR CLIENTS COME FROM  
お客さまの国別の傾向



弊社サービスご利用者数推移

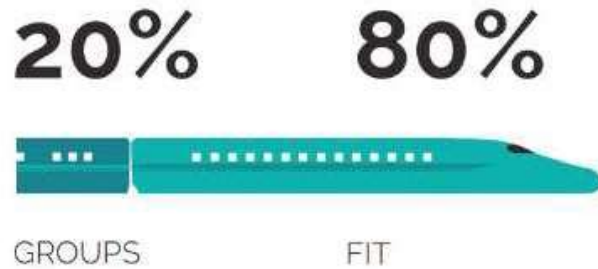


# ABOUT OUR TRIPS



## FIT VS GROUPS

FIT (個人旅行) vs グループツアー



## AVERAGE TRIP LENGTH

平均旅行日数

On average our clients spend  
日本での滞在日数の平均は



in Japan.  
です。

## OUR CLIENT FEEDBACK

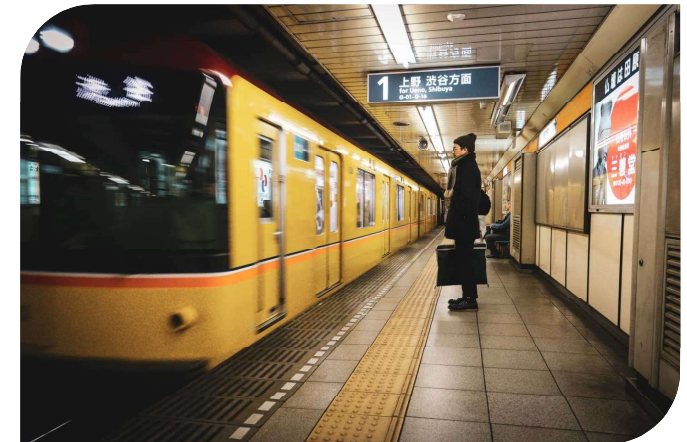
お客様からのフィードバック

# 98%



positive feedback  
98%が高評価となっています。  
Excellent: 85% Good 13%

# USING PUBLIC TRANSPORT ON OUR TRIPS




1組あたりの平均列車乗車回数 (FIT)

**5.6**

# THE PROBLEM



**15.7%**   
日本の相対的貧困率 (2018)

[Source: Organization for Economic Co-operation and Development \(OECD\)](#)



令和3年度の食品ロスの発生量

**523万トン**

[Source: Ministry of the Environment](#)



# TACKLING THE PROBLEM



私たちは皆さんと共に、誰もが食にアクセスできる  
フードセーフティネットを創ります。

Working with others to create a food safety-net  
so everyone can eat



SECOND  
HARVEST  
セカンドハーベストジャパン



提供：セカンド  
ハーベストジャ  
パン

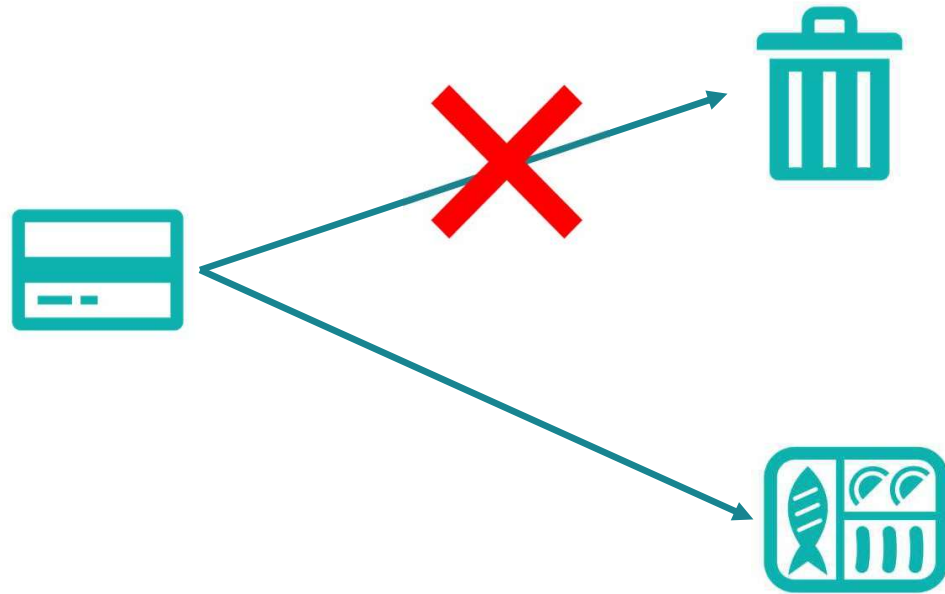
29-Jan-24



# THE OPPORTUNITY



# THE CHALLENGE



# HOW WE DO IT



お客様のウェルカムパックにICカードを同封



旅行中にICカードを利用する



お客様ご自身でICカードをセカンドハーベストへ郵送する



セカンドハーベストがICカードから残額を引き落とす



日本各地の方々へ食料を配給する



29-Jan-24



## THE RESULTS SO FAR



寄付されたカードの枚数\*

**3,163**

寄付総額\*\*

**¥3,758,917**

総食数（相当）\*\*\*

**55,278**

\*寄付されたカードの枚数は2022年から計上開始

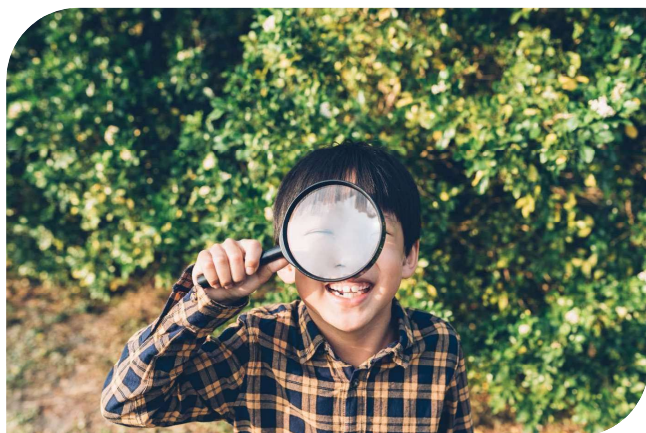
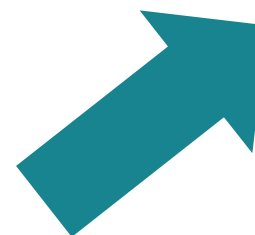
\*\* 2021年以前の寄付額は2022～2023年の実績から推定して算出

\*\*\* 68円/食として算出

# THE FUTURE



2023年にカードを寄付したお客様



2024年に寄贈が見込まれるICカードの数

4,000+

# THE FUTURE



すべての人へ十分な食べ物が行き渡る社会へ



VELTRA

JATA経営フォーラム 2024

ベルトラ株式会社

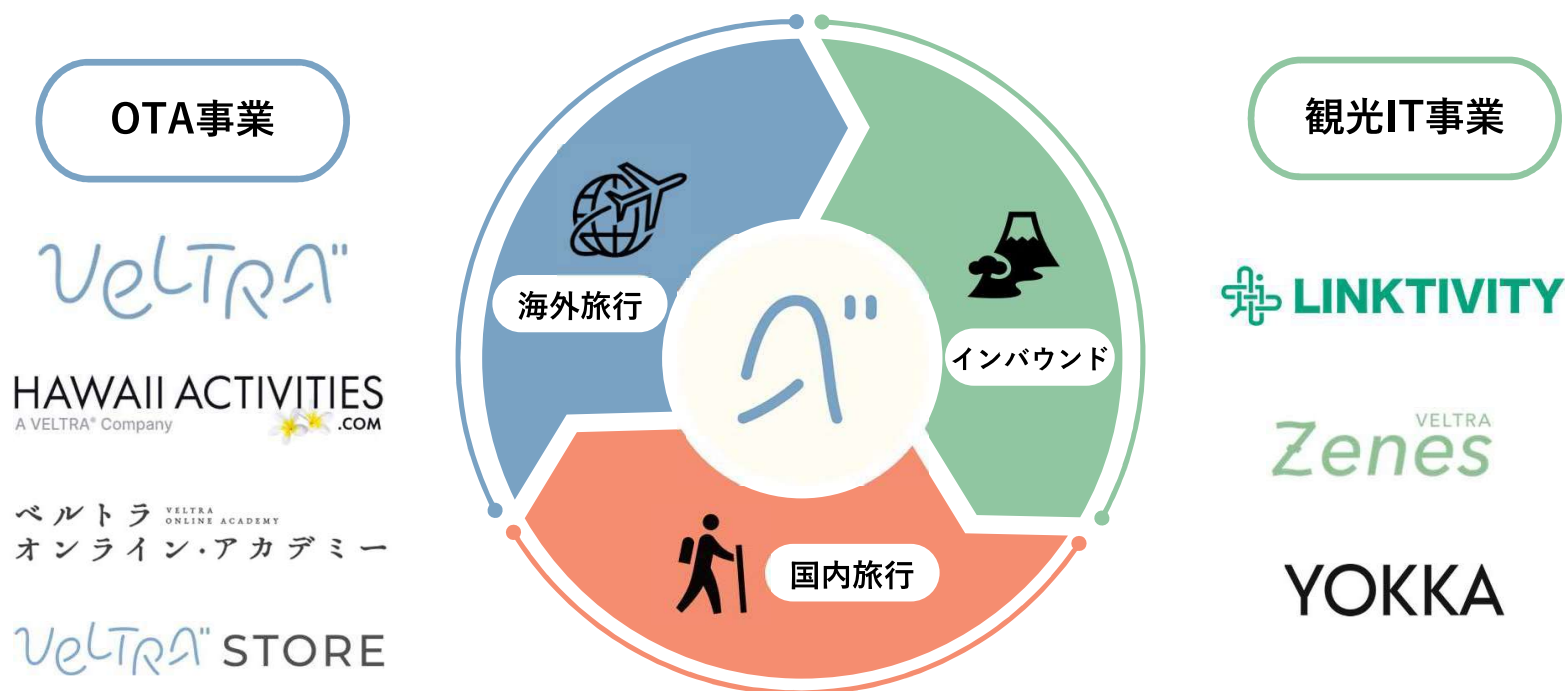
[www.veltra.com](http://www.veltra.com)

[corp.veltra.com](http://corp.veltra.com)



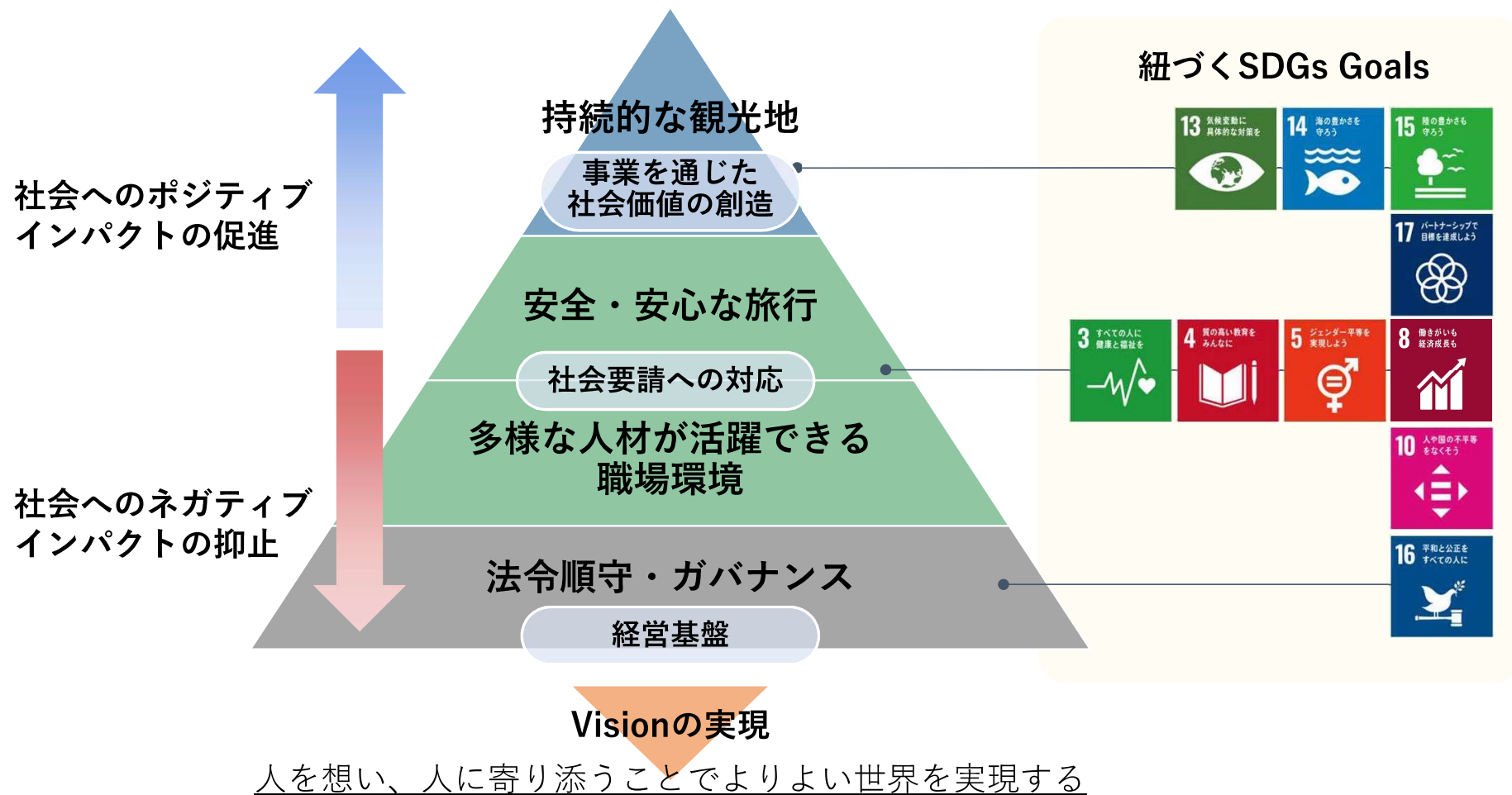
## VELTRAについて

ベルトラは既存の旅行会社の枠組みを超え、国内から海外、オンラインからオフラインまで、テクノロジーの力でシームレスな「心ゆさぶる体験」に出会うためのソリューションを提供し、日本の観光立国に貢献します。

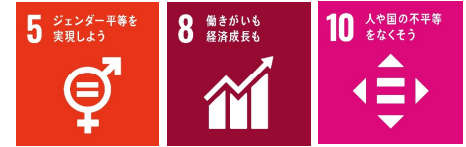


「観光体験の総合ソリューション企業」を目指す

# ベルトラのサステナビリティ 全体概要



# Work from Anywhere：多様な人材がライフステージの変化に関わらず活躍できる職場環境づくり



## 世界中どこからでも働ける「Work from Anywhere」の導入

### 【目的】

- 結婚や妊娠、家族の転勤や介護といったライフイベントにより一つの会社で長くキャリアを築くことを諦めることなく、多様な人材が活躍できる職場環境を提供する。
- 社員のモチベーションとエンゲージメントを強化することでアウトプットの向上に繋げる。
- 市場の復活に備えた人材の確保と、多様な人材が活躍することでイノベーションを生み出し、競争力の強化と持続的な成長を目指す。



# Work from Anywhere：多様な人材がライフステージの変化に関わらず活躍できる職場環境づくり



## ジェンダーに関係なく活躍できる職場環境の整備

女性が多く活躍するベルトラでは、特に出産や育児等のライフイベントをサポートする制度（フレックス勤務、在宅勤務制度、ウェルカム制度：有給の前倒し付与）を通じて職場復帰をサポート



### 社員の男女比



※うち33%がワーキングマザー



### 女性管理職の比率



※日本の女性管理職の平均は8.9%（帝国データバンク調べ）



産休後の職場復帰率 **99%**



従業員の平均年齢：**36.7**歳

# Work from Anywhere：多様な人材がライフステージの変化に関わらず活躍できる職場環境づくり



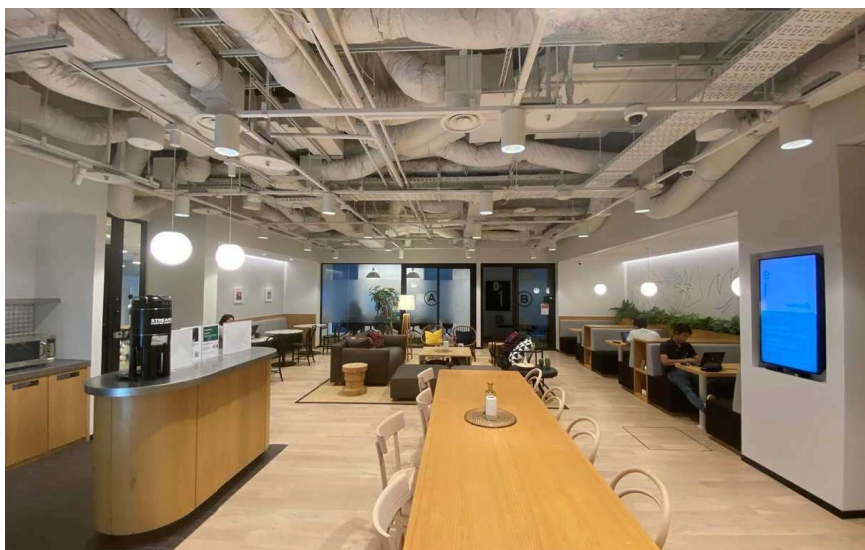
## 社員の声を取り入れた制度

- **2018年** 在宅勤務制度「**Work from home**」  
ワーケーション制度「**Work from Overseas**」導入  
→パートナーの転勤で地方移住が決まった女性社員が退職せずに働ける方法は無いのか、社員と人事部が共に探りながら制度スタート
- **2020年** 新型コロナの感染拡大時にはスムーズな完全テレワークへの移行を実現
- **2021年** グローバルリモートワーク制度「**Work from Anywhere**」を導入  
→外国籍の社員が帰省した際もリモート勤務可能に
- **2022年** 実績：55名、117件の利用実績  
利用地域（国内）：北海道、東北、関西、四国、九州、沖縄など全国  
利用地域（海外）：オーストラリア、フランス、アメリカ合衆国、メキシコ など

# Work from Anywhere：多様な人材がライフステージの変化に関わらず活躍できる職場環境づくり



2023年6月 フレキシブルオフィスを提供する  
WeWorkに本社機能を移転



拠点にとらわれない多様な働き方を推し進め、  
業務効率と生産性の一層の向上をはかる

2024年1月 東洋経済オンライン「働きやすさ  
ランキング」で4位にランクイン

## ■ 従業員から見た働きやすさランキング

順位	会社名	働きやすさスコア	業種
1	MIXI	137.12	サービス業
2	ライオン	135.19	化学
3	ガイアックス	133.51	情報・通信業
4	ベルトラ	132.39	サービス業
5	日本電信電話	132.12	情報・通信業
6	三菱地所	132.09	不動産業
7	サイボウズ	132.02	情報・通信業
8	アドバンテッジリスクマネジメント	131.66	サービス業
9	学研ホールディングス	131.34	情報・通信業
10	パリュウコマース	131.01	サービス業

[東洋経済オンライン](#)「従業員から見た働きやすさランキング100社」  
(出所)クレジット・プライシング・コーポレーション



Visit Finland

# SUSTAINABLE TRAVEL FINLAND

フィンランドは、2035年までにカーボンニュートラルを目指す

フィンランド政府観光局主導の

サステナブルなデスティネーションになるまでの7つのステップ

---

政府の大きな目標  
フィンランドは2035年までに  
サステナブルな社会、カーボンニュートラル、  
そして世界初の化石燃料のない  
「福祉国家」の達成を目指す



# 守りたい、発展させたい

社会的にも、経済的にも環境的にも  
サステナブルな福祉社会と観光へ

フィンランドの観光業界は1990年代から  
サステナビリティに取り組んでいます。

## フィンランド

- 国土の約8割を占めている森林
- ヨーロッパで最も水資源が豊富
- 世界で最もきれいな空気
- 国連の世界幸福度ランキング6年連続1位
- SDGsの目標達成率で2年連続世界1位

フィンランド政府観光局は、  
持続可能性を旅行業界の新しい常識として、  
フィンランドを世界で最も持続可能な旅行先の  
ひとつにしたいと考えています。

# “ホリスティック”な考え方

持続可能な開発については、環境問題だけでなく、経済的不平等を是正し地域社会の活力を確保する、より包括的な産業を目指しています。

サステナビリティの全ての側面：  
経済、環境、社会、文化を重視

Ecological/  
環境

Cultural/  
文化

Social/  
社会

Economic/  
経済



# SUSTAINABLE TRAVEL FINLAND

持続可能なツーリズムを実現するための7つのステップ

環境問題だけでなく、経済的不平等を是正し地域社会の  
活力を確保する、包括的なアプローチ

SUSTAINABLE TRAVEL FINLAND (STF) プログラムは  
フィンランドの観光業者に向けて作られました

国際的なサステナブルなツーリズムの基準  
(GSTC等) やSDGsと並行しつつも、  
フィンランドの地域や  
国全体の特徴を意識して策定

フィンランドの政府、地域、企業と共に作られた、  
活かし発展させるプログラム



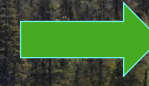
# 7つのステップ

サステナブルな取り組みを  
実現できるためのツールを提供

Step 1: 決意



Step 2: ノウハウの向上



Step 3: 開発計画



Step 5: Green Keyなどのエコラベル  
取得実行→認証・監査



Step 4: 取組計画を発信  
企業の取組意識を伝える

Step 6: 検証・測定評価



Step 7: サステナブルトラベルフィンランド  
基準到達→さらなる発展へ





# SUSTAINABLE TRAVEL FINLAND™

STFラベルは、企業またはデスティネーションが  
サステナブルな取り組みと更なる発展にコミットして  
いることを証明します\*

\* 2年ごとに再審査→ラベル更新

# STFの現状

STFラベルを取得済み（2023年秋より）

- デスティネーション: 5
- 企業: 367
- サステナブルな体験：1000

旅行先を選ぶときに、STFラベルを取得している体験を選ぶことで、  
『旅行する』ことが、『地域・環境・文化、経済に貢献する』ことにつながる



942

COMPANIES IN THE STF PROGRAMME

219

STF LABELLED COMPANIES

72%


TOURIM COMPANIES OPEN YEAR ROUND


4,9%

TOURISM'S DIRECT IMPACT ON EMPLOYMENT


### Environmental actions of the companies in the STF programme


99%  participate actively in climate change mitigation measures

27%  calculate their carbon footprint

67%  participate in measures to protect biodiversity

60%  make sustainable choices in their food services

83%  use various methods to reduce water consumption

68%  share of renewable energy of total energy consumption

### Stakeholder satisfaction



of tourists are satisfied with their experience at the destination



of tourists consider the destination to be sustainable



of residents are satisfied with tourism's impact on their place of residence



# SUSTAINABLE TRAVEL FINLANDとは?

フィンランドの観光業界  
全体: 事業者、地域、  
企業、だれもが取り組み  
しやすい無料プログラム

フィンランド政府観光局  
観光関係者のための  
マーケティングツール。  
参加団体のサステナブルな  
取り組みを証明

消費者（観光客）  
オペレーターがサステナブルな  
企業やデスティネーションを  
見極めるラベル

THANK YOU / SUSTAINABLE TRAVEL FINLAND



SUSTAINABLE  
TRAVEL  
FINLAND™



Visit Finland

Hyvää Matkaa !

© Suvi Mansikkasalo / Saana